

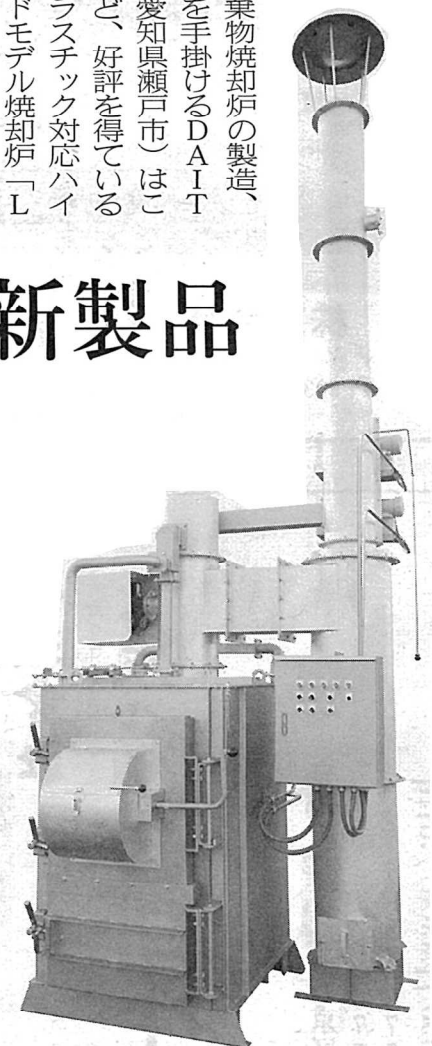
廃棄物焼却炉の製造、販売を手掛けるDAITO（愛知県瀬戸市）はこのほど、好評を得ている廃プラスチック対応ハイエンドモデル焼却炉「LSシリーズ」の新製品として「LSRモデル」を発売した。

LSシリーズの「L」は「Luxury（ぜいたくな）」を意味し、今回発売されたLSRモデルは、次のような特長を持つぜいたくなつくり

焼却炉の新製品

DAITO

廃プラスチック対応



なっている。新開発のWカットサイクロンを搭載し、最上級の消煙・集じん能力を備えることに成功した。また、燃焼用空気を温める

新方式ホットエアと専用ロストルを装備し、さらなる燃焼効率を実現。このほか、耐火材式の大口径投入口・高性能タイプなので、大きな焼却物も投入することができるという。サイズは、高さ約3・3㍎、幅約2㍎、奥行き約2・1㍎。

「LSシリーズ」の新製品「LSRモデル」

同社は「当社製の焼却炉は国の構造基準に適合しているため、行政への届け出は不要。万一、行政から指導があった場合は当社が責任を負う構造基準適合保証が付いており、安心して使用してほしい」としている。

問い合わせはDAITO Ollフリーダイヤル（0120）213136。